

新しい図書館整備構想の策定に向けた

京都市図書館に関する市民意識調査の実施について

- 現在、京都市では「つながる。LIB×LAB（リブ・ラボ）プロジェクト」※と銘打ち、図書館が抱える施設の老朽化や面積の狭さなどの課題、これまでの図書館サービスの在り方等を踏まえながら、市民にとっての第三の居場所、いわゆる「サードプレイス」となる図書館など、単に本を借りるだけに留まらない多様なニーズを把握分析し、本市におけるこれからの新しい図書館整備構想の策定に向けた検討を進めています。
- その取組の一環として、図書館を利用されていない方も含めた幅広い市民の皆様を対象に、「現在の図書館の状況」や「これからの図書館のあり方」「図書館のさらなる可能性」に関する多様なご意見、市民ニーズを把握する「市民意識調査」を実施いたします。

※ 「新しい図書館構想に向けた「つながる。LIB×LAB（リブ・ラボ）プロジェクト」

令和 7 年度新規事業として、本事業の他、図書館において居心地の良い公共空間を試行的に創出する事業などにより、図書館の新たなニーズを把握分析し、京都市における新しい図書館構想策定につなげていく取組。

記

1 調査実施期間

令和 7 年 7 月 3 1 日（木）～令和 7 年 8 月 1 8 日（月）

2 調査対象及び調査方法

(1) 郵送調査

住民基本台帳から無作為で抽出した、満 1 8 歳以上の市民 3, 0 0 0 人を対象に、郵送で調査票を送付。郵送または Web 上の回答フォームで回答。

(2) 各館調査

京都市図書館に来館された方を対象に、館内にアンケートチラシを配架。Web 上の回答フォーム他、回答用紙の提出も可能。

3 調査内容

市民の読書環境や京都市図書館の利用状況の他、今後充実して欲しい点、これから求められる新しい図書館の在り方（新たな図書館機能や複合機能）などについて調査を行います。

4 今後の予定

令和 7 年 8 月 1 8 日（月）	アンケート調査締切
8 月中旬～1 0 月下旬	調査票の集計及び分析
1 1 月頃	調査報告書の作成

5 委託事業者 株式会社サーベイリサーチセンター

6 問合せ先 京都市教育委員会 生涯学習部 施設運営担当 山内